

第7回全国スポーツ懇話会

2015年2月10日(火)

共同通信社 14F 会議室

演題 『今の時代に必要な指導方法は？』

～変わり行く時代の中で50年間、貫き通しているもの～

講師 清原伸彦（きよはらのぶひこ）日本体育大学 名誉教授

プロフィール

1941年 1月30日大分県に生まれる

1963年 日本体育大学体育学部卒業後
私立城北高等学校勤務

1970年 日本体育大学体育学部講師
学生寮寮監22年間、学生と寝食を共にし、集団生活の基本として
「集団行動」を研究・指導し、大学の三大大事の一つである
「実演会」において毎回演技発表を行い、高い評価を得ている

1974年 水球チームの連勝が始まり、21年間無敗で376連勝という前人未到の記録を樹立
学生選手権31回・日本選手権32回の優勝に導き、監督として 指導力を発揮する
国際大会でも、ユニバーシアード(4大会)・アジア大会(3大会)
ロスアンゼルスオリンピック水球監督、欧州国際大会優勝監督を歴任
国際審判員として、ミュンヘンオリンピックからモスクワオリンピックまで数多く世界の場で活躍
NHK スポーツ教室を1990年まで17年間受け持ち、テレビで水球競技の指導を行い国内の強化・普及に力を入れる

1988年 日本体育大学体育教授に就任その後、学生部長・教学局長として学内でも大いに活躍する
「臨海学校の企画と運営」「アスレチックトレーニングの実際」や水球競技指導書など多くの本を出版
学会論文においては、水泳・水球関係は勿論、スポーツ健康科学等46本に及ぶ論文を発表する

1988年 日本体育大学男女学生寮寮監長兼任

2005年 遊泳用プール水のデータに基づき、細菌叢の研究、学位論文（東邦大医学部）取得・医学博士

2009年 集団生活の基本として、「集団行動」の魅力や必要性を日本各地で発表し、ビデオディスクにまとめ
全国の中・高等学校へ教材として提供する。

2010年 日本体育大学名誉教授となる。学校法人武相学園理事・学監として活躍
40年間研究してきた「集団行動」の発表が一般の方からYouTubeへ投稿があり、国内だけでも
370万件を超えるアクセスがあり話題となる

2011年 テレビ朝日「トリハダまる秘映像100科辞典」にて、4週に渡り「集団行動」ドキュメンタリー番組
として放映される

2012年 1月 自民党本部全国婦人部会 講演

5月 文部科学省全国国立青少年の家所長研修会 講演

11月 関東学院大学経営者懇話会研修会 講演

12月 東京都消防庁幹部研修会 講演

2013年以降 多数講演

2014年 3月7日開催ソチパラリンピックでは、開会式における「集団行動」を指導

